110番のしくみ

110番は、犯罪や事故等に遭ったとき県民と警察を結ぶ「緊急通報専用電話」です。







■ 110番通報のポイント

110番をかけると、次のような質問を されますので、落ち着いて答えましょう。

- 1. 事件ですか? 事故ですか?
- 2. いつごろですか?
- 3. 場所はどこですか?
- 4. 犯人は?
- 5. 現場の状況は?
- 6. あなたの住所、氏名、電話番号は?



つうしん し れいしつ つうほう ないよう 通信指令室では、通報の内容を 聞くと同時に、事件や事故のあっ た場所を担当する警察署やパト カーなどに無線で指令(連絡)し ます。

公衆電話からの 110 番のかけ方

(テレフォンカードやお金はいりません)

●緊急通報ボタンのある公衆電話

受話器を上げて「緊急通報ボタン」を押し、

1 1 0 をダイヤル (プッシュ) するとかけられます。



●緊急通報ボタンのない公衆電話

受話器を上げると発信音 「プー」が聞こえ、110 をダイヤル (プッシュ) する とかけられます。





















現場をいち早く特定する「発信地地図表示システム」やパトカーの位置を確認する 「カーロケータシステム」などを活用して、リアルタイムで無線指令をします。

無線指令を受けたパトカーや交番の警察官 が現場へ急行して、被害の拡大防止や犯人の 検挙など、事件・事故の処理にあたります。



